

導入事例

伊那食品工業株式会社 様

商品ラベル印刷のためにエプソンのカラーラベルプリンターを導入

高画質ラベルを必要な時に 必要な分だけ印刷ができて、 ラベル廃棄ロスも削減



代表取締役社長 塚越英弘様

導入の経緯

オリジナル商品を必要な時に必要な分だけ作りたい

長野県伊那市に本社を構える伊那食品工業株式会社様は、『かんでんぱぱ』ブランドでデザートやスープをはじめとする寒天を使った商品を展開する、寒天シェア国内80%、世界シェア15%を誇る寒天のトップメーカーです。社員の幸せを追求する「年輪経営」を掲げ、50年以上実践されています。その企業理念は、数多くの経営者から関心を集め続けています。『かんでんぱぱ』ブランドの商品は全国のスーパーや通販で販売されていますが、今後は直営店舗でのみ販売するオリジナル商品にも力を入れようとしています。代表取締役社長の塚越様にお話を伺いました。「イベントに合わせて旬の食材を使い、その場で商品にしてラベルを貼り翌日には販売したい。販売数量が分からないので、必要な枚数を高画質ですぐに印刷できる、それを実現できるラベルプリンターが欲しいと日々考えていました。工場で使っている従来のラベルプリンターのイメージだと、識別のための文字情報しか印刷できないと考えていましたが、エプソンのホームページにある数々のColorWorks導入事例を見て、色々なお店や酒屋さんが商品のラベル印刷用に使っているということを知り、これなら小回りが利き小ロットで多品種のラベルを作ることができると興味を持ちました。」

● トータルでメリットを実感

商品企画担当者に伺いました。「企画検討当初は、印刷会社のラベルと比較して、プリンターで作成するラベル単価は高く、価格に合った物ができるのか疑問を感じました。社長や工場長とも話し合った結果、プリンターならその日にラベル印刷ができること、必要な分だけ印刷できるのでラベル表示が変わった時にラベル在庫を廃却する必要がないこと、賞味期限も同時に印刷できることなど数々のメリットがあることが見えてきました。」また、「機種選定をエプソンに相談したところ、日本酒一升瓶ラベルを印刷可能な紙幅8インチ幅広タイプのCW-C6520AGと1000枚を超えるロット



BarTender®で賞味期限を入力



CW-C6520AGで印刷して巻取り

でも短時間で印刷できるTM-C7500Gを勧められ、2機種の導入を決定しました。更に、ラベルにシリアルナンバーや賞味期限などの可変情報を加えたい、印刷後は巻き取って



ラベラーで瓶に貼り付け

既設のラベラーで瓶に貼りつけたい、耐久性に優れていて剥離しやすいラベルが必要といった数多くの要求に対し、お勧めのラベル作成アプリケーション、巻取り機のご提案、ラベル用紙の選定などのトータルソリューションを提案いただき、スムーズな導入・稼働を実現できました。」

● シリアルナンバー入り限定品日本酒の『ゼロ磁場』がすぐに完売

伊那食品工業株式会社様では、平成26年より米澤酒造株式会社様をグループ会社にし、『今錦』ブランドで日本酒の製造販売も行っています。今回、早速TM-C7500Gを使い、



『ゼロ磁場』という銘柄の数量限定日本酒を作り、店舗での販売を開始しました。プリンターのオンデマンド性を活かし、ラベルにはシリアルナンバーも印刷しました。販売担当者に伺いました。「お客様にシリアルナンバーが入った特別な1本であることをご案内すると、番号を選んで2本3本と購入される方や、特別な贈り物として買われる方もいらっしゃいました。プリンターで印刷したラベルは、既存の商品と並べても違和感はありませんでしたし、冷蔵保存で結露してもまったく問題ありませんでした。おかげさまで、すぐに完売しました。」



数量限定の日本酒『ゼロ磁場』とラベルに印刷されたシリアルナンバー

プリンターで印刷したラベルは、既存の商品と並べても違和感はありませんでしたし、冷蔵保存で結露してもまったく問題ありませんでした。おかげさまで、すぐに完売しました。」

CASE STUDY

ラベルプリンター

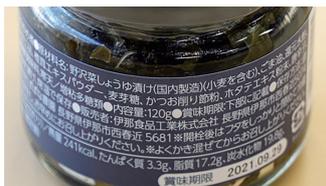
導入事例

● CW-C6520AGの画質や操作性に驚き

また今回、『野沢菜ラー油』という瓶詰商品のラベル印刷にCW-C6520AGを使用しました。パッケージデザイン担当者は、「狙った色味で出力され、印刷中に調整の必要はなく、デザイン通り再現ができたので驚きました。お客様が読めなければならぬ栄養成分表示・原材料表示部分に白文字を採用したので、文字つぶれの心配をしていました。ですが、つぶれることなくはっきり印刷されて、法律を守るという点でも、お客様にとっても良いラベルになったと感じています。」とのこと。また、印刷担当者は、「用紙やインクの取り換えがとても簡単な上、交換手順が本体の操作画面にイラストで表示されるので、私が不在の時でも、誰もが扱えてラベルの作成を止めることが無いのはすごくありがたいです。」とのことでした。お二人は「自分たちが商品作り的一端に携わることができて、他の商品より愛着が持てます。我が子感があります。(笑)」とのことでした。



交換手順が表示され操作が簡単



白文字のつぶれが少なく読みやすい



意図した色が正確に再現

● ラベルプリンターは自分たちで作って、売るための有効なツール!

代表取締役社長の塚越様に伺いました。「現在、本社敷地にあるかんてんばばガーデン内に、新しい食のセレクトショップを建設中です。そこでは全国にある良い物、現地に行かないと手に入らない物や、地元のこだわり野菜、それらを加工した漬物や瓶詰を販売していく予定です。自分たちで作って自分たちで売っていく、その店ならではの魅力を伝えて行くために、ラベルプリンターを大いに活用したい。また今後は、CW-C6520AGを日本酒の一升瓶のラベルにも活用したいです。」

ポイント

- ✓ 必要な時に必要な分だけラベル発行 》 アイディアがすぐ形になる。内容表示変更時のラベル廃却の無駄がない
- ✓ 高画質なラベル 》 写真、ベタ品質、文字再現など、デザイン通りに仕上がる。店舗での高品位な商品ラベルが可能
- ✓ トータルソリューション提案 》 可変ソフト、ラベラー用巻取り機、ラベル種対応など顧客要望の運用を実現

■ 会社概要

- 会社名 伊那食品工業株式会社
- 所在地 〒399-4498 長野県伊那市西春近5074
- 設立 1958年6月18日
- 従業員数 475名 (2020年1月)
- ホームページ <http://www.kantenpp.co.jp/>



伊那食品工業株式会社
かんてんばばショップ
北丘本店

(注) : BarTender®はSeagull Scientific社の製品です。

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

インフォメーションセンター

TEL.050-3155-7020

受付時間 9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

epson.jp/label/

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿4丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

* 左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
* 左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8525までおかけください。